



宝城中学校だより

令和6(2024)年5月24日

第5号

校長 小田 哲也

学校教育目標：「集団の力を活かして、よりよい社会の創り手として「自走」できる生徒の育成」

1. 体育大会「笑顔の花」が満開でした。

晴天の5月19日、「自他共栄 ～全力で笑顔の花を咲かせよう～」をスローガンに宝城中学校の第75回体育大会が行われました。

多くの来賓の皆様、保護者の皆様に見守られる中、生徒の皆さんは精一杯の力を出して、体育大会を大いに盛り上げてくれたことを大変うれしく思っています。

生徒の皆さんは、実行委員のスローガンの発表を聞いてどのような思いを持ったでしょうか。

「全力で笑顔」をつくるという話ではなく「全力で取り組んだ結果、笑顔になれる」はずだという実行委員の皆さんの思いが込められたスローガン。

私は、何事に対しても「全力」を出すということは難しいと考えています。しかし、「全力で走るぞ」「全力で踊るぞ」「全力で声を出すぞ」「全力で仲間を称え応援するぞ」「全力で今いる周りの友だちと仲良くするぞ」という「気持ち」を持つことは大切なことだと考えており、今回の体育大会は「全力」を出し切った生徒の皆さんの「笑顔」が満開だったなど、うれしい気持ちでいっぱいとなりました。ありがとうございました。



2. 味坂ポピー祭りが行われました。

5月11日（土）と5月12日（日）の2日間で、校区の地域のお祭りである味坂ポピー祭りが行われました。

本年度は、PTA役員の皆様、なじみ会の皆様、ご協力いただける保護者の皆様にお力添えいただき宝城中学校PTAとして参加させていただきました。（2日目は雨の為、出店中止）

この4年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、参加を控えておりましたので、久しぶりの参加となりました。

本年度は、PTA会員の皆様（保護者）の交流の場と位置付けて、活動を再開させていただき、協力いただける保護者の皆様の参加も多数あり、役員を中心に、準備から販売、片付けまで、充実した取組となりました。（私も参加させていただきました。）ご協力いただきました役員、なじみ会、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

また今年はポピー祭り実行委員会から、本校の生徒たちに、ボランティアの募集がありました（西日本新聞にも紹介していただきました）。

2日間で、のべ18名の参加の予定でしたが、2日目が雨のため、ボランティア活動は残念ながら中止となりましたので、1日目だけの参加となりました。

ボランティアの内容は、実行委員会が管轄している店の販売等の内容でしたが、自らの意志で参加していることから、皆さん、生き生きと活動していました。1日中立ちっぱなしで大変だったと思いますが、責任感をもって行動していました。地域の皆さんも、大変喜んでおられ、具体的に地域へ貢献すること、人との交流の仕方など学ぶことも多かったと思います。

秋には御原校区コスモス祭りが予定されており、昨年度も事前の準備にあたる種まきや草取りなどのボランティア、祭り当日のお手伝いなどがありました。スケジュールに都合が付き、地域貢献や地域のいろいろな方たちとの交流を試みようと考えている生徒の皆さんには、是非チャレンジして欲しいと思います。



PTA出店の綿あめ



アイスクャンディーはいかが？



的当てしませんか？



揚げたての春巻き、コロケはいかが



みんなで頑張りました。